

手づくりレシピ

動物刺しゅうブローチ シマエナガ



出来上がリイメージ

出来上がり寸法：約 4.0 cm × 約 4.3 cm
※出来上がりには個人差がございます。

TOHO BEADS
Connecting people

【材料】

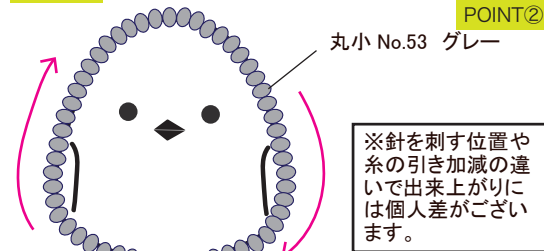
- ☐ 丸小ビーズ No.41 (白)
- ☐ 丸小ビーズ No.53 (グレー)
- ☐ 丸小ビーズ No.49 (黒)
- ☐ 特大4mmNo.49 (黒)
- ☐ スパングル亀甲6mm602 (白)

【その他必要なもの】

- ☐ ビーズ刺しゅうアソートセット
- セット内容
 - ・ブローチ金具・ビーズ針・糸
 - ・フェルト・合皮
- ☐ 接着剤
- ☐ チャコペン

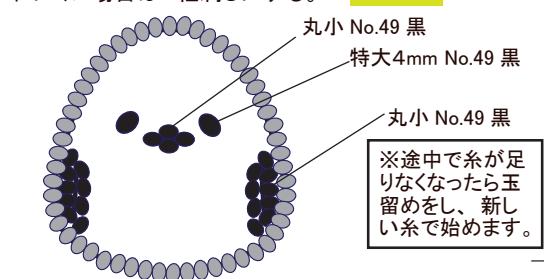
①70cm に切った糸を2本取りにし、玉結びをする。
POINT① 型紙をフェルトに描き写し見本を見て目やくちばしなど全て記しておく。ライン上を丸小 No.53 グレーを使い連続刺しで1周する。

POINT③ 2粒入れにくい場合は1粒刺しにする。
POINT② 丸小 No.53 グレー



※針を刺す位置や糸の引き加減の違いで出来上がりに個人差がございます。

②図のように目とくちばし、羽根を刺しゅうする。2粒入れにくい場合は1粒刺しにする。
POINT⑥



※途中で糸が足りなくなったら玉留めをし、新しい糸で始めます。



「型紙」実物大
・切り離して型紙として使えます。

POINT⑥ スパングルのビーズ留め

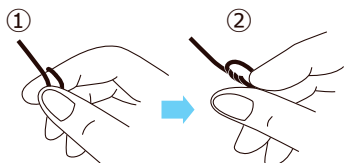
- ① フェルトから針を出し、スパングル1枚とビーズ1粒を通し、スパングルの穴に戻しながら針を通す。
- ② 糸がゆるまないようにしっかりと引き、スパングルの約半径進んだ位置から針を出す。
- ③ ①～②をくり返す。



スパングル

POINT① 糸端処理のポイント

玉結びの仕方



糸端を2本まとめて持ち、人差し指に1回巻く。

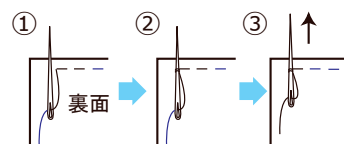
親指と人差し指をずらし、糸を擦り合わせる。擦り合わせたところを中指と親指で押さえ、糸を強く引き、かたく結ぶ。



刺し始め

POINT④

玉留めの仕方



糸の出ている根本に針をあて親指と一差し指でフェルトをはさむように押さえる。

針先に2回くらい糸を巻く。

親指で押さえ、針を抜く。糸端を少し、残してハサミで切る。



刺し終わり

POINT② 縫い方のポイント

1粒刺し



フェルトから針を出し、ビーズを1粒通す。1粒の幅に合わせて針を通す。



1粒分進んだ位置から針を出し、ビーズを1粒通す。1粒の幅に合わせて針を通す。



1粒刺し

POINT③

連続刺し



フェルトから針を出し、ビーズを2粒通す。2粒の幅に合わせて針を通す。



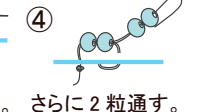
1粒目と2粒目の間の位置に針を出す。



連続刺し

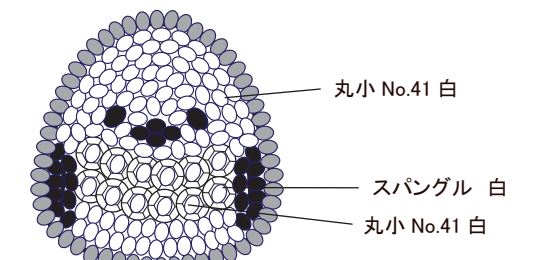


2粒目だけに針を通す。



さらに2粒通す。①～③をくり返す。

③体を丸小 41 白とスパングル白で埋めていく。刺し終わったらフェルト裏に玉留めをする。
POINT④



丸小 No.41 白

スパングル 白

丸小 No.41 白

金具の付け方のポイント

POINT⑤

合皮に糸で縫い付ける方法

合皮に切り込みを入れて、金具を通す方法



ブローチ金具を合皮裏面に置き★の角に印を書いて、赤線部分に切り込みを2カ所入れる。



ブローチ金具の穴を利用し糸で合皮に縫い付ける。

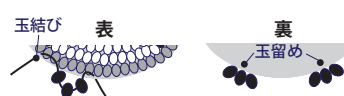


針を外して、合皮裏面から金具の両端を表面に覗かせ、裏面と金具を貼り付ける。

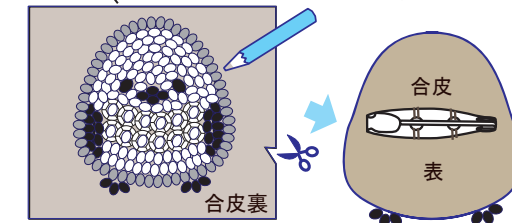
④裏面の糸を切らないように注意しながら外側のビーズに沿ってフェルトを切る。

⑤足をつけます。玉結びした糸をフェルト裏面から表へ刺し3粒丸小 No.49 を通し表から裏へ刺す。もう1度繰り返したら玉留めし、もう片方の足も同じようにつける。最後に合皮裏に刺繍したものをのせ、なぞって合皮を切る。ブローチピンを合皮表に縫い付け、接着剤で貼り合わせる。

POINT⑤



モチーフのカット



トホ株式会社

<http://www.toho-beads.co.jp/>

この作品・説明書を無断で複製、複写することを固く禁じます。